

平成18年度 耳鼻咽喉・頭頸部外科学業績

◆ 著 書

- 1) 松田圭二, 東野哲也: 麻酔中, 聴覚はなぜ麻痺しにくいのか. 麻酔科診療プラクティス 臨床麻酔の疑問に答える生理学, 高崎眞弓編集, 光文堂, 東京, pp228-232, 2006年10月
- 2) 東野哲也: 鼓膜の浅在化と外耳道深部線維性閉鎖症の診断. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科診療のコツと落とし穴 ①耳疾患, 神崎 仁編集, 中山書店, 東京, pp50, 2006年5月

◆ 原 著

- 1) Nakashima T, Matsuda K, Haruta A: Extramedullary plasmacytoma of the larynx. *Auris Nasus Larynx*, 33(2):219-222, 2006
- 2) Kimitsuki T, Matsuda K, Komune S: Calcium action on the membrane currents possessing the properties of mechano-electric transducer currents in inner hair cells of the guinea-pig cochlea. *Intern. J. Neuroscience*, 116(11):1327-1335, 2006
- 3) Kiyomizu K, Matsuda K, Nakayama M, Tono T, Matsuura K, Kawano H, Toyama K, Komune S: Preservation of the auditory nerve function after translabyrinthine removal of vestibular schwannoma. *Auris Nasus Larynx* 33:7-11, 2006
- 4) Sugano T, Yanagita T, Yokoo H, Satoh S, Kobayashi H, Wada A: Enhancement of insulin-induced PI3K/Akt/GSK-3 $\beta$  and ERK signaling by neuronal nicotine in adrenal chromaffin cells. *Journal of Neurochemistry*, 98:20-33, 2006
- 5) Nemoto T, Yokoo H, Satoh S, Yanagita T, Sugano T, Yoshikawa N, Maruta T, Kobayashi H, Wada A: Constitutive activity of glycogen synthase kinase-3 $\beta$ : positive regulation of steady-state levels of insulin receptor substrates-1 and -2 in adrenal chromaffin cells. *Brain Research*, 1123:12-19, 2006
- 6) 清水謙祐, 鳥原康治, 中島崇博, 東野哲也, 松浦宏司, 中山明峰, 河野浩万, 小宗静男: 宮崎県の一企業における耳硬化症(疫学)調査. *Otol Jpn* 16(1): 42-45, 2006年2月
- 7) 林透, 長友明彦, 梅木祐子, 増田由美子, 淵 ミドリ, 猪股美佳, 島尾義也, 下藪政巳, 宮国 均: 毛母腫 2 例の穿刺吸引細胞像. *日本臨床細胞学会九州連合雑誌*, 37:83-87, 2006年7月
- 8) 清水謙祐, 中山明峰, 松浦宏司, 東野哲也, 外山勝浩, 松田圭二, 奥田 匠,

永野由起, 加藤榮司, 君付 隆, 小宗静男: ENG を施行した 1,493 例についての検討. 耳鼻と臨床 52:6;321-329, 2006 年 11 月

9) 河野浩万, 松田圭二, 中西 悠, 外山勝浩, 東野哲也: 鼓室硬化症によるアブミ骨固着に対するアブミ骨手術—耳小骨再建法による術後聴力の比較—. Otol Jpn 16(5):582-587, 2006 年 12 月

#### ◆ 総説

1) 東野哲也: 癒着性中耳炎の治療 外科的聴覚管理のオプション. Otol Jpn 16(1):17-20, 2006 年 2 月

2) 新濱明彦, 東野哲也: 【新生児の耳鼻咽喉科疾患】耳の奇形とその治療. 周産期医学 36:3;295-299, 2006 年 3 月

3) 東野哲也: 診療の質の向上に役立つ画像診断の知識 耳科領域の画像診断. 耳鼻咽喉科臨床 99:3;171-173, 2006 年 3 月

4) 玉城三七夫, 東野哲也: 【耳鼻咽喉科・頭頸部外科 症候群事典】zinc deficiency syndrome(亜鉛欠乏 syndrome). 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 78:5;306, 2006 年 4 月

5) 玉城三七夫, 東野哲也: 【耳鼻咽喉科・頭頸部外科 症候群事典】Zellweger syndrome(脳肝腎 syndrome). 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 78:5;305, 2006 年 4 月

6) 玉城三七夫, 東野哲也: 【耳鼻咽喉科・頭頸部外科 症候群事典】Young syndrome. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 78:5;304, 2006 年 4 月

7) 東野哲也, 我那覇 章: 【耳科画像診断マニュアル】耳性頭蓋内合併症. ENTONI 61:72-79, 2006 年 4 月

8) 東野哲也: 耳鼻咽喉科・頭頸部外科の救急医療—側頭骨外傷—. 日本耳鼻咽喉科学会会報 109:478-481, 2006 年 5 月

9) 松田圭二, 東野哲也: 【薬物・音響による聴覚障害のメカニズムと臨床】聴覚障害をきたす薬物 抗菌薬による聴覚障害. JOHNS 22:7;927-930, 2006 年 7 月

10) 東野哲也, 松田圭二: 【中耳真珠腫の治療 私はこうしている】乳突洞の処理 (canal up 法). ENTONI 66:96-102, 2006 年 9 月

11) 河野浩万: 【中耳真珠腫の治療 私はこうしている】危険側頭骨の手術. ENTONI 66:132-138, 2006 年 9 月

12) 清水謙祐, 東野哲也, 宇佐美真一: 【ここまでわかった遺伝子異常】耳科領域 前庭水管拡大を伴った難聴. JOHNS 22:12;1727-1733, 2006 年 12 月

◆ その他

- 1) 東野哲也：アレルギーと蓄膿症. KBC ラジオ, 2006 年 8 月, 福岡

◆ 特別講演

○ 全国シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ

- 1) Keiji Matsuda: Prestin, motor protein in mammalian outer hair cells. Dynamic behavior of the organ of the Corti. 第 18 回日本耳科学会総会, 2006 年 10 月, 青森
- 2) 横尾宏毅, 柳田俊彦, 根本隆行, 佐藤伸矢, 小林英幸, 和田明彦: 神経障害治療への新戦略: インスリン受容体シグナル伝達分子の発現調節. 第 115 回日本薬理学会関東部会, 第 34 回薬物活性シンポジウム, 2006 年 9 月, 高崎

○ 研究会その他

- 1) 河野浩万: 耳あかのはなし. 耳・鼻・のどの無料相談会, 2006 年 3 月, 宮崎
- 2) 牛迫泰明: 高齢者と補聴器. 耳・鼻・のどの無料相談会, 2006 年 3 月, 宮崎
- 3) 東野哲也: アミノ配糖体難聴と人工内耳医療. 平成 18 年度宮崎県医学会, 2006 年 9 月, 宮崎
- 4) 河野浩万, 牛迫泰明, 加藤榮司, 中山 翼, 永野由起, 東野哲也: 人工内耳術後の不具合に関する検討. 第 1 回日本人工内耳・中耳研究会, 2006 年 10 月, 青森

◆ 学会・研究報告

○ 国際学会

- 1) Kobayashi H, Yanagita T, Yokoo H, Satoh S, Maruta T, Yoshikawa N, Nemoto T, Wada A: Expression of long and short amino terminal forms of agrin in rat cerebral microvessels. Society for Neuroscience 36th Annual Meeting, 2006, 10, Atlanta, Georgia, USA

○ 全国学会

- 1) 小松原幸子, 花傘禮豊, 早水佳子, 笠野藤彦: 歯肉口蓋悪性黒色腫 2 例の治療経験. 第 16 回日本頭頸部外科学会総会・学術講演会, 2006 年 1 月, 福岡
- 2) 河野浩万, 松田圭二, 永野由起, 福留真二, 東野哲也: S 状静脈洞前方突出例に対する人工内耳手術の経験. 第 16 回日本頭頸部外科学会総会・学術講演会, 2006 年 1 月, 福岡
- 3) 佐藤伸矢, 柳田俊彦, 吉川教恵, 丸田豊明, 根本隆行, 横尾宏毅, 小林英幸, 和田明彦: カルシニューリンによる insulin receptor substrate-2 の発現

調節機構. 第 79 回日本薬理学会年会, 2006 年 3 月, 横浜

4) 根本隆行, 横尾宏毅, 佐藤伸矢, 柳田俊彦, 吉川教恵, 丸田豊明, 小林英幸, 和田明彦: Glycogen synthase kinase-3 $\beta$  活性による insulin receptor substrate-1/-2 の発現調節. 第 79 回日本薬理学会年会, 2006 年 3 月, 横浜

5) 柳田俊彦, 齋藤智知, 吉川教恵, 佐藤伸矢, 横尾宏毅, 小林英幸, 根本隆行, 丸田豊明, 和田明彦: Heat Shock Protein 90 による insulin-like growth factor I 受容体の 2 量体化と品質管理. 第 79 回日本薬理学会年会, 2006 年 3 月, 横浜

6) 横尾宏毅, 根本隆行, 柳田俊彦, 佐藤伸矢, 吉川教恵, 丸田豊明, 小林英幸, 和田明彦: Glycogen synthase kinase-3 $\beta$  活性によるインスリン受容体の細胞膜での発現調節. 第 79 回日本薬理学会年会, 2006 年 3 月, 横浜

7) 永野由起, 河野浩万, 牛迫泰明, 東野哲也: 人工内耳施行した Waardenburg 症候群の 2 症例. 第 107 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会, 2006 年 5 月, 東京

8) 外山勝浩, 松田圭二, 河野浩万, 東野哲也: 後天性真珠腫に対する外耳道後壁保存型手術による聴力成績と再発率. 第 107 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会, 2006 年 5 月, 東京

9) 中西悠, 河野浩万, 松田圭二, 奥田 匠, 東野哲也: 癒着性中耳炎の手術適応について. 第 107 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会, 2006 年 5 月, 東京

10) 河野浩万, 中西 悠, 松田圭二, 外山勝浩, 東野哲也: アパセラム TORP の内耳嵌頓例に対するアブミ骨手術の経験. 第 107 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会, 2006 年 5 月, 東京

11) 松浦宏司, 永野由起, 加藤榮司, 中山 翼, 河野浩万: 当科における心因性難聴の検討. 第 107 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会, 2006 年 5 月, 東京

12) 金澤丈治, 太田 康, 山本昌範, 児玉 梢, 飯野ゆき子, 三澤 清, 三澤由幾, 植田 洋, 東野哲也, Carey Thomas E: Calanin receptor の頭頸部癌での役割と情報伝達経路 (第 1 報). 第 107 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会, 2006 年 5 月, 東京

13) 金澤丈治, 太田 康, 飯野ゆき子, 三澤 清, 三澤由幾, 東野哲也, Carey TE: Calanin receptor の頭頸部癌での役割と情報伝達経路 (第 2 報). 第 30 回日本頭頸部癌学会, 2006 年 6 月, 大阪

14) 直野秀和, 長井慎成, 外山勝浩, 春田厚, 東野哲也: 篩骨洞から蝶形洞にかけて発生したセメント質骨形成性線維腫の 1 例. 第 68 回耳鼻咽喉科臨床学会, 2006 年 6 月, 金沢

- 15) 直野秀和, 川畑隆之, 外山勝浩, 東野哲也: 当科における副鼻腔原発の線維・骨病変症の検討. 第 45 回日本鼻科学会総会ならびに学術講演会, 2006 年 9 月, 三重
- 16) 松浦宏司, 牛迫泰明, 永野由起, 加藤榮司, 中山 翼, 河野浩万, 東野哲也: 心因性難聴の統計と聴覚検査成績の検討. 第 51 回日本聴覚医学会総会・学術集会, 2006 年 9 月, 山形
- 17) 永野由起, 中山 翼, 河野浩万, 松浦宏司, 牛迫泰明, 東野哲也: 電気聴覚刺激を用いた Functional MRI: ミトコンドリア脳筋症を伴う高度難聴症例への応用. 第 51 回日本聴覚医学会総会・学術集会 2006 年 9 月, 山形
- 18) 牛迫泰明, 上原 恵, 田中克典, 我那覇章, 鈴木幹男, 東野哲也: 精密聴力検査で注意したい乳幼児 ABR 陰性例. 第 51 回日本聴覚医学会総会・学術集会 2006 年 9 月, 山形
- 17) 加藤榮司, 東野哲也: 某高等学校剣道部に認められた聴覚障害 (続報). 第 51 回日本聴覚医学会総会・学術集会 2006 年 9 月, 山形
- 18) 奥田 匠, 外山勝浩, 東野哲也: 気管支異物が疑われた scimitar 症候群 (肺低形成症候群) の 1 例. 第 58 回日本気管食道科学会, 2006 年 10 月, 札幌
- 19) 東野哲也, 河野浩万, 長井慎成, 永野由起, 牛迫泰明: 人工内耳を行った迷路性耳硬化症の病理所見. 第 16 回日本耳科学会総会・学術講演会. 2006 年 10 月, 青森
- 20) 川畑隆之, 河野浩万, 長井慎成, 奥田 匠, 松田圭二, 外山勝浩, 東野哲也: 耳小骨可動障害を認めた慢性中耳炎手術例の検討. 第 16 回日本耳科学会総会・学術講演会. 2006 年 10 月, 青森
- 21) 奥田 匠, 松田圭二, 河野浩万, 外山勝浩, 佐藤伸矢, 東野哲也, 和田 仁: DMSO がタンパク質モータ Prestin の機能に与える影響. 第 16 回日本耳科学会総会・学術講演会. 2006 年 10 月, 青森
- 22) 河野浩万, 松田圭二, 永野由起, 川畑隆之, 東野哲也: 上鼓室からのアプローチによる人工内耳手術. 第 16 回日本耳科学会総会・学術講演会. 2006 年 10 月, 青森
- 23) 長井慎成, 東野哲也, 松浦宏司, 外山勝浩, 永野由起: 中耳真珠腫診断における MRI 拡散強調画像の有用性. 第 16 回日本耳科学会総会・学術講演会. 2006 年 10 月, 青森
- 24) 土屋克之, 外山勝浩, Jizhen L, 東野哲也: マウス中耳粘膜由来温度感受性上皮細胞株の確立. 第 16 回日本耳科学会総会・学術講演会. 2006 年 10 月, 青森
- 25) 中山翼, 倉内紀子, 河野浩万, 東野哲也: 難聴児の日常生活場面におけるコミュニケーション能力評価に関する基礎的研究 その 1 言語形式の発達につ

いて. 第 51 回日本音声言語医学会総会ならびに学術講演会, 2006 年 10 月, 京都

26) 倉内紀子, 中山 翼, 河野浩万, 東野哲也: 難聴児の日常生活場面におけるコミュニケーション能力評価の基礎的研究 その 2 コミュニケーション機能の発達について. 第 51 回日本音声言語医学会総会ならびに学術講演会, 2006 年 10 月, 京都

27) 清水謙祐, 中山明峰, 鳥原康治, 東野哲也: 精神科患者における赤外線 CCD カメラ眼振所見の検討 (第 2 報). 第 65 回日本めまい平衡医学会総会・学術講演会, 2006 年 11 月, 東京

#### ○ 地方部会 他

1) 河野浩万: 鼓室硬化症の診断と治療. 第 21 回九州連合地方部会学術講演会, 2006 年 7 月, 大分

2) 永井知幸, 菅沼龍夫, 井出惣幸, 松下義照: 後天性中耳真珠腫の粘液組織化学染色所見と成因についての考察. 第 21 回九州連合地方部会学術講演会, 2006 年 7 月, 大分

3) 長井慎成, 松田圭二, 河野浩万, 外山勝浩, 東野哲也: 真珠腫同定における MRL・diffusion 撮影の有用性. 第 21 回九州連合地方部会学術講演会, 2006 年 7 月, 大分

4) 土屋克之, 下園政巳, 原由起代, 植木義裕: 当科で経験した咽頭外傷 3 症例. 第 21 回九州連合地方部会学術講演会, 2006 年 7 月, 大分

5) 谷本洋一郎, 花牟礼豊, 小松原幸子, 笠野藤彦: 当科における頭頸部神経内分泌癌症例の検討. 第 21 回九州連合地方部会学術講演会, 2006 年 7 月, 大分

6) 佐藤伸矢, 柳田俊彦, 根本隆行, 吉川教恵, 丸田豊明, 横尾宏毅, 小林英幸, 和田明彦: 免疫抑制薬サイクロスポリン A, FK506 のインスリン/IGF-I シグナリングに及ぼす影響. 第 10 回宮崎 neuroscience 研究会, 2006 年 7 月, 宮崎

7) 東野哲也: 聴力改善手術の現況と画像診断. 平成 18 年度宮崎県放射線科医学会学術講演会, 2006 年 9 月, 宮崎

8) 東野哲也: アミノ配糖体難聴と人工内耳医療. 平成 18 年度宮崎県医学会, 2006 年 9 月, 宮崎

9) 牛迫泰明, 東野哲也: 人工内耳を行った小児両側ムンプス聾症例について. 宮崎小児感染症研究会学術講演会, 2006 年 10 月, 宮崎

10) 東野哲也: 混合性難聴と後迷路性難聴—人工内耳医療の接点. 第 79 回耳鼻静岡県地方部会学術講演会. 2006 年 10 月, 静岡

11) 根本隆行, 横尾宏毅, 佐藤伸矢, 柳田俊彦, 吉川教恵, 丸田豊明, 小林英幸, 和田明彦: Glycogen synthase kinase-3 $\beta$  構成的活性: insulin receptor

substrate-1/-2 発現の保持. 第 59 回日本薬理学会西南部会. 2006 年 11 月, 沖縄

12) 佐藤伸矢, 柳田俊彦, 根本隆行, 吉川教恵, 丸田豊明, 横尾宏毅, 小林英幸, 和田明彦: 免疫抑制薬サイクロスポリン A, FK506 によるインスリン/IGF-I シグナリングへの影響. 第 59 回日本薬理学会西南部会, 2006 年 11 月, 沖縄

13) 吉川教恵, 柳田俊彦, 佐藤伸矢, 根本隆行, 丸田豊明, 横尾宏毅, 小林英幸, 和田明彦: Heat Shock Protein 90 によるインスリン受容体シグナル分子の発現調節. 第 59 回日本薬理学会西南部会, 2006 年 11 月, 沖縄.

14) 丸田豊明, 柳田俊彦, 松尾清隆, 上園保仁, 佐藤伸矢, 根本隆行, 吉川教恵, 横尾宏毅, 小林英幸, 谷山紘太郎, 和田明彦: リゾフォスファチジン酸の長期処置による  $\text{Na}_v1.7$   $\text{Na}^+$ チャネルの細胞膜発現量増加. 第 59 回日本薬理学会西南部会, 2006 年 11 月, 沖縄

15) 根本隆行, 横尾宏毅, 佐藤伸矢, 柳田俊彦, 吉川教恵, 丸田豊明, 小林英幸, 和田明彦: Glycogen synthase kinase-3・構成的活性: insulin receptor substrate-1/-2 発現の保持. 第 59 回日本薬理学会西南部会, 2006 年 11 月 沖縄

16) 直野秀和, 外山勝浩, 松浦宏司, 東野哲也: 宮崎大学 平成 18 年度入院・手術統計. 第 103 回日耳鼻宮崎県地方部会学術講演会, 2006 年 12 月, 宮崎

17) 原由起代, 鳥原康治, 土屋克之: 県立宮崎病院 平成 18 年入院・手術統計. 第 103 回日耳鼻宮崎県地方部会学術講演会, 2006 年 12 月, 宮崎

18) 鍋倉 隆, 永井知幸: 国立病院機構都城病院 平成 18 年入院・手術統計第 103 回日耳鼻宮崎県地方部会学術講演会, 2006 年 12 月, 宮崎

19) 下藺政巳: 県立日南病院 平成 18 年入院・手術統計第 103 回日耳鼻宮崎県地方部会学術講演会, 2006 年 12 月, 宮崎

20) 中島崇博, 岩永英憲: 県立延岡病院 平成 18 年入院・手術統計第 103 回日耳鼻宮崎県地方部会学術講演会, 2006 年 12 月, 宮崎

21) 岩永英憲, 中島崇博, 川畑隆之, 小松原幸子, 鳥原康治: 当科で治療した顔面骨折症例の検討. 第 103 回日耳鼻宮崎県地方部会学術講演会, 2006 年 12 月, 宮崎

22) 土屋克之, 鳥原康治, 原由起代, 藤本正樹: 内視鏡的粘膜切除術を施行した表在性下咽頭癌の一例. 第 103 回日耳鼻宮崎県地方部会学術講演会, 2006 年 12 月, 宮崎

23) 松浦宏司, 堀之内謙一, 君付 隆: 宮崎県におけるスギ花粉飛散と飛散前投薬の効果について. 第 103 回日耳鼻宮崎県地方部会学術講演会, 2006 年 12 月, 宮崎

24) 大迫廣人, 岩永英憲: MRI 画像により出血病変が判明した眩暈を伴う突難症例 2 例. 第 103 回日耳鼻宮崎県地方部会学術講演会, 2006 年 12 月, 宮崎

- 25) 永井知幸, 鍋倉 隆, 濱崎喜與志: 頭部打撲後の年余の後に外リンパ漏を  
発症した2症例. 第103回日耳鼻宮崎県地方部会学術講演会, 2006年12月, 宮  
崎
- 26) 川畑隆之: 宮崎県における聴覚スクリーニングの現況と今後の対応につい  
て ①産婦人科医に対するアンケート調査結果. 第103回日耳鼻宮崎県地方部  
会学術講演会, 2006年12月, 宮崎
- 27) 河野浩万: 宮崎県における聴覚スクリーニングの現況と今後の対応につい  
て ②スクリーニングのシステム構築について. 第103回日耳鼻宮崎県地方部会  
学術講演会, 2006年12月, 宮崎
- 28) 牛迫泰明: 宮崎県における聴覚スクリーニングの現況と今後の対応につい  
て ③精密聴力検査の実像. 第103回日耳鼻宮崎県地方部会学術講演会, 2006年  
12月, 宮崎

#### ◇ 懇話会

- 1) 直野秀和, 長井慎成, 外山勝浩: 篩骨洞から蝶形洞にかけて発生したセメ  
ント質骨形成性線維腫の1例. 第1回宮崎県耳鼻咽喉科懇話会, 2006年4月,  
宮崎
- 2) 川畑隆之, 鳥原康治: 上顎洞原発小細胞癌の1例. 第1回宮崎県耳鼻咽喉  
科懇話会, 2006年4月, 宮崎
- 3) 河野浩万: 鼓室硬化症の治療について. 第14回九州耳鼻咽喉科臨床懇話会,  
2006年6月, 福岡
- 4) 奥田匠, 外山勝浩, 東野哲也: 気管支異物が疑われた Scimitar 症候群(肺  
低形成症候群)の1例. 第2回宮崎県耳鼻咽喉科懇話会, 2006年6月, 宮崎
- 5) 永井知幸, 鍋倉隆: 喉頭・気管外傷の治療経験. 第2回宮崎県耳鼻咽喉科  
懇話会, 2006年6月, 宮崎
- 6) 中島崇博, 小池祐一, 鳥原康治: 溶接花火による鼓膜穿孔の1症例. 第7  
回宮崎県県北耳鼻咽喉科臨床会, 2006年6月, 宮崎
- 7) 岩永英憲, 大迫廣人: ネコとの接触による肉芽腫性頸部リンパ節炎の2  
症例. 第7回宮崎県県北耳鼻咽喉科臨床会, 2006年6月, 宮崎
- 8) 川畑隆之, 河野浩万, 東野哲也: 耳小骨可動障害を認めた慢性中耳炎症例  
の検討. 第3回宮崎県耳鼻咽喉科懇話会, 2006年8月, 宮崎
- 9) 下藺政巳: 左篩骨、前頭洞のう胞の1例. 第4回宮崎県耳鼻咽喉科懇話会,  
2006年11月, 宮崎
- 10) 鳥原康治, 原由起代, 土屋克之, 大迫廣人: 右篩骨洞原発腺様のう胞癌の1  
症例. 第4回宮崎県耳鼻咽喉科懇話会, 2006年11月, 宮崎
- 11) 東野哲也: 人工中耳(埋め込み型補聴器): 日本の現況. 第5回宮崎県耳鼻

咽喉科懇話会，2006年12月，宮崎